

盛岡市教育研究所

令和6年度「ひろばモリーオ」入級案内

～ 子どもたち一人一人の心の居場所として ～

「ひろばモリーオ」では
学校に行けない子どもたちをサポートします

友達と仲良く
できるか不安

元気が
出ない

集団生活が
苦手



子どもたちが安心して過ごし、仲間とのふれあいや
体験活動などとおして、世界を広げ、自立できるようにサポートします

1 「ひろばモリーオ」で大切にしていること

- (1) 居場所づくり …… ふれあい活動を通して心を癒し安定させます。
- (2) 体力づくり …… 運動の楽しさや喜びを味わい体力を高めます。
- (3) 自分づくり …… ミーティングや相談活動をとおして、自己を見つめます。
- (4) 目的意識づくり …… 体験活動、高校見学等をとおして、目的意識を育てます。
- (5) 自己有用感づくり …… 様々な体験活動をとおして、自己有用感がもてるよう支援します。
- (6) 仲間づくり …… 思いやり、人との関わり方を考えていけるよう支援します。
- (7) 学習意欲づくり …… 学習計画を立てて取り組むことをとおして、学習意欲と学力の回復を図ることができるよう支援します。

2 支援の内容

保護者、学校と協力しながら、子どもの状態に応じた支援を行います。
学習面は、自学自習を基本として、一人一人の状況に応じた支援を行います。

癒し段階の支援…人との交わりを広げ、心の居場所となるよう働きかけます。

- ・ふれあい、相談をとおして、対人不安解消と精神的な安定を図ります。
- ・生活リズムを整え、自分で生活の計画を立てて実行させるように支援します。
- ・自己決定、自己主張を大切にし、自主性・自発性を促します。

安定期の支援…集団生活への適応力を高め、たくましく成長するよう働きかけます。

- ・集団活動、体験活動、学習活動等をとおして、できる喜びを体得させるように支援します。
- ・様々な体験活動に粘り強く挑戦させ、将来の夢を見つけるように支援します。
- ・協調して活動を遂行させ、集団生活への自信回復と対人関係の改善を図ります。

復帰段階の支援…学力、体力の自信回復を図り、学校復帰のエネルギーが湧くように働きかけます。

- ・自分で立てた学習計画に挑戦させ、学習意欲と学力の回復を図ります。
- ・個別面談を通して、通級目標の段階的達成を働きかけ、学校復帰につなげます。

3 開設時間

週5日間（月曜日～金曜日） 9時から15時まで

4 開設期間

第Ⅰ期 令和6年4月8日（月）～7月17日（水）

第Ⅱ期 令和6年8月26日（月）～12月18日（水）

第Ⅲ期 令和7年1月10日（金）～3月7日（金）

*「ひろばモリーオ」に通級した日数は、学校の出席簿上は欠席となりますが、校長の判断により、指導要録（学籍及び指導に関する記録簿）では出席扱いとすることができます。

5 令和6年度の主な行事の予定

6月6日（木）	農作業体験（ふじむら農園）
7月2日（火）	高校見学
8月29日（木）	クライミング体験教室（岩手県営運動公園）
10月3日（木）	野外活動（区界高原）
11月14日（木）	科学実験教室（岩手大学）
2月6日（木）	歴史・科学施設体験学習（遺跡の学び館、子ども科学館）

*上記のほか、各教室で体験活動（遠足、工作、美術、調理活動など）を実施します。

6 一日のスケジュール

(標準的な日程です。教室に慣れるまでは個別に対応します。)

日 課	時 間	主な活動内容	備 考
計画タイム	9:00～9:20* 9:20～9:30	来室、通級日誌記入 あいさつ、今日の予定確認	・調理活動 月に1回程度
自習タイム	9:30～10:00	自分の計画で学習	
学習タイムⅠ	10:10～11:00	個別学習・グループ学習 体育的活動	・体験講座（工作、 美術等）
学習タイムⅡ	11:10～12:00	個別学習・グループ学習 体育的活動	
ランチタイム	12:00～13:00	昼食・休憩	・社会貢献活動など
学習タイムⅢ	13:00～13:50	個別学習・グループ学習 体育的活動	
チャレンジタイム	14:00～14:50	自分の選択による活動（学 習、読書、ゲーム） コミュニケーションスキル	
ミーティング 振り返り	14:50～15:00	通級日誌記入（1日の反省 と明日の予定） あいさつと交流、退室	 

※「計画タイム」は、来室時間によって随時設定します。

7 入級の手続き

- (1) 学校と保護者（本人）で教育相談を行い、学校からモリーオへ見学の連絡をします。
- (2) 本人、保護者、（学校）がモリーオの見学をします。
- (3) 学校と保護者（本人）で、改めて教育相談を行います。通級を希望する場合は、学校からモリーオへ入級面談の日程調整の連絡をします。その際、学校とモリーオ間で、児童生徒の状況と学校の支援方針について共通理解を図ります。
- (4) 本人と保護者が、モリーオで入級面談を行います。その後、2～4週間の「仮入級」を行います。



5日程度の通級が行われた場合

<入級手続きを進めます>

学校から保護者へ「様式1（入級願
い）」の提出を求めます。学校は、教育
研究所長へ「様式1・2・3」を提出し
ます。

5日程度の通級が行われない場合

<学校と相談をします>

再度面談を行うか、保留として
様子を見るか等、学校の担当の先
生とモリーオが協議します。

- (5) 児童生徒の通級状況や適応の状況を考慮し、入級が適切であると教育研究所で判断した場合は、校長宛てに入級承諾書を送付します。
- (6) 入級後は、「通級状況報告書」等による情報共有を行い、モリーオと学校が連携して学校復帰や社会的自立に向けた支援を行います。

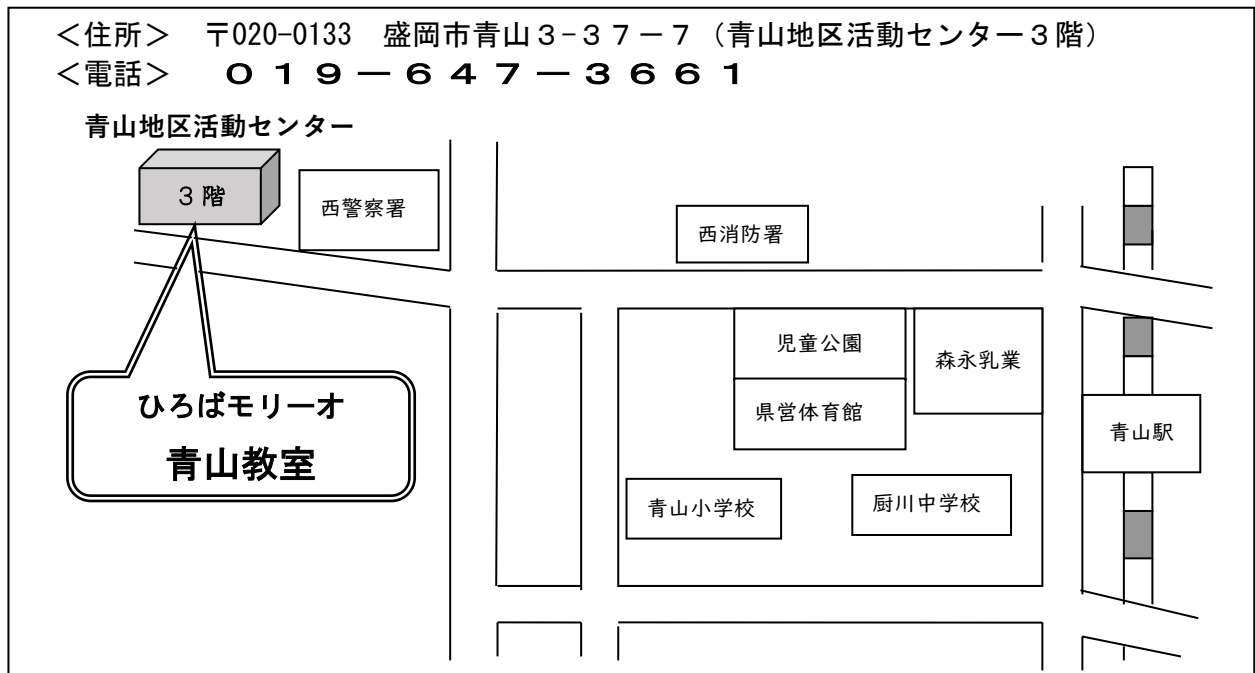
8 2つの教室の場所と連絡先

* 保護者、学校との相談は随時行っています。

「ひろばモリーオ」青山教室

<住所> 〒020-0133 盛岡市青山3-37-7 (青山地区活動センター3階)

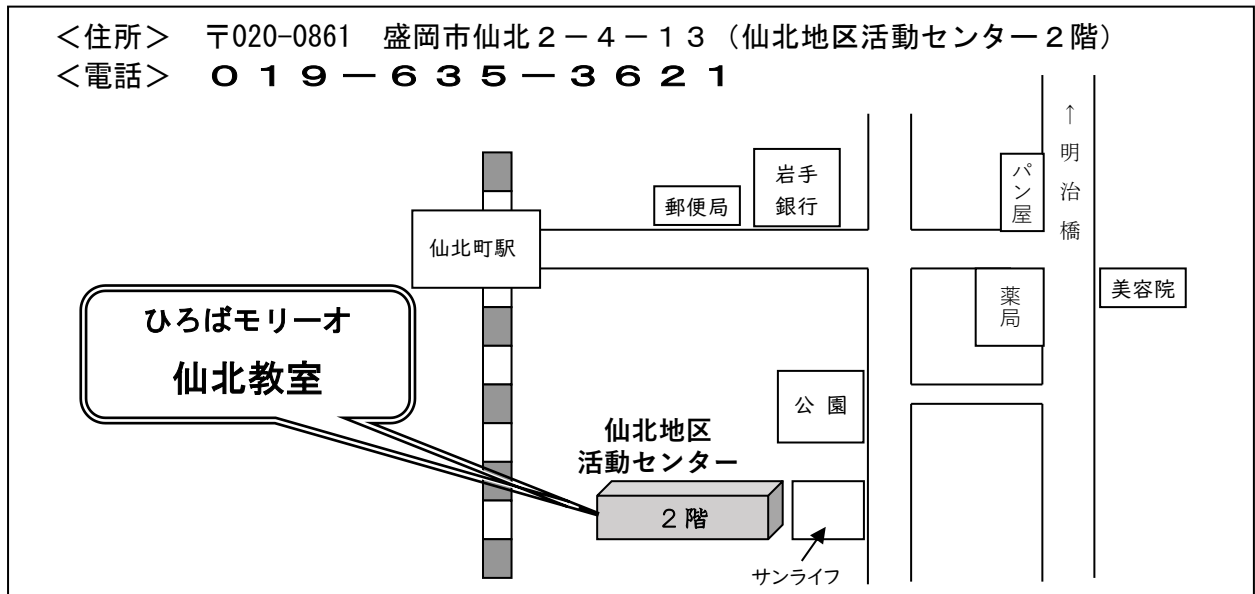
<電話> 019-647-3661



「ひろばモリーオ」仙北教室

<住所> 〒020-0861 盛岡市仙北2-4-13 (仙北地区活動センター2階)

<電話> 019-635-3621



そのほか、教育に関する相談は、次のところでも受け付けています。

教育相談全般 (不登校・いじめ・進路・就学相談・しつけなど)

教育相談室 (盛岡市役所5階) 電話 019-651-7830

特別支援教育 (支援が必要な児童生徒、就学相談など)

教育委員会 学校教育課 (都南分庁舎3階) 電話 019-639-9045

幼児のことばの相談 (ことばや発音の悩みに関する相談など)

盛岡市立桜城小学校ことばの教室 電話 019-624-0457

盛岡市立杜陵小学校ことばの教室 電話 019-623-7660